

## 募集

### 白河地方広域市町村圏整備 組合消防吏員採用試験

- 〔平成27年度採用〕  
●職種・採用人員 消防吏員  
4人程度  
●資格 昭和60年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方(学歴・性別不問)  
●試験科目 ▼第一次試験Ⅱ  
教養試験・消防適性検査  
●第一次試験の日時および会場 9月21日(日)/午前9時から/市産業プラザ人材育成セ

### 市民プールオープン

- 期間 7月19日(土)～8月24日(日)  
●時間 ①午前9時～11時  
②正午～午後2時 ③午後2時30分～4時30分(東風の台運動公園ふれあいプール/①午前9時～正午 ②午後1時～4時)  
《総合運動公園市民プール》  
●料金 ▼大人 100円  
▼高校生 50円 ▼小・中学生 20円  
●中央体育館☎②8971  
《表郷小学校プール》  
●料金 ▼大人 100円  
▼中学生・高校生 50円  
●表郷教育振興課☎③4782

## 市職員採用試験

- 《平成27年度採用(平成27年4月1日以降)》  
【①大学卒程度 後期試験】  
●職種・採用予定人員 行政事務 3人程度  
●資格 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方(学歴不問)。  
●第一次試験日 8月24日(日)  
●申込受付期間 7月4日(金)～25日(金)  
【②高校卒程度】  
●職種・採用予定人員 行政事務 2人程度  
●資格 平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方(学歴不問)。  
●第一次試験日 9月21日(日)  
●申込受付期間 8月1日(金)～22日(金) ※申込用紙は7月28日(月)から配布します。  
【③資格免許職】  
●職種・採用予定人員 幼稚園教諭および保育士 5人程度  
●資格 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、幼稚園教諭免許および保育士資格を有する方または平成27年3月末日までに同免許および資格を取得する見込みの方。  
●第一次試験日・申込受付期間 ②高校卒程度と同じ  
【その他】  
※複数の職種を重複して申し込むことはできません。  
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課、各庁舎地域振興課で配布します。また、市ホームページからもダウンロード可能です。  
※郵送での申し込みは、当日消印有効です。  
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に実施します(日時および場所は別途通知します)。  
●本庁舎総務課 内2316

- ンター(中田)  
●申込期間 7月16日(水)～8月15日(金)  
●提出先 白河地方広域市町村圏消防本部総務課(立石山)  
※郵送での申し込みは、8月13日(水)までの消印有効です。  
申込書は、同消防本部、各消防署・分署にあります。  
●同消防本部総務課☎②2168

### まちなか空き店舗見学ツアー

- 中心市街地でお店を始めてみたい方を対象に、空き店舗見学ツアーを開催します。  
●日時 7月26日(土)/午後1時30分～3時30分  
●集合場所 JR白河駅前  
●参加料 無料  
●本庁舎まちなかづくり推進課 内2744

### 戸田橋花火大会観覧バスツアー

- 日時 8月2日(土)/午後1時  
大信庁舎発  
●会場 埼玉県戸田市荒川  
●参加料 ▼一般 4,000円  
▼高校生以下 2,500円

### 《大信総合運動公園プール》

- 料金 ▼大人 100円  
▼高校生 50円 ▼小・中学生 20円  
●大信教育振興課☎④3976  
《東風の台運動公園ふれあいプール》  
●料金 ▼中学生以上 100円  
▼小学生 50円  
●東教育振興課☎③3146

### 第2期福島県文化振興財団助成事業

- 県では、文化活動支援を目的に8月1日(金)から11月30日(日)までに行う次の事業に対し、助成申請を受け付けます。  
●対象事業 ①広く県民に公開する文化活動の成果発表事業

- 0円(保護者の同伴が必要)です)  
●定員 市民80人 ※先着順  
●申込期限 7月18日(金)まで  
※現金を添えてお申し込みください。  
●申し込み・問い合わせ先 大信庁舎地域振興課☎④2111

### 出逢い&ふれあいの会

- 結婚を望む男性・女性のためのパーティです。  
●日時 8月17日(日)/午後1時～5時  
●会場 鹿島ガーデンヴィラ(北中川原)  
●参加料 男性4,000円  
・女性2,000円  
●募集人数 8月17日現在、20歳代から40歳代までの男女各30人(男性は本市または西白河郡在住の方)  
※応募者多数の場合は抽選  
●申込受付期限 7月25日(金)まで(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)  
※参加者を対象にプレイベントも行います。詳しくはお問い合わせください。  
●本庁舎地域支援課 内2257 / Eメール chiki@city.

### 《ひとり親家庭医療費更新申請書および児童扶養手当現況届》

- 業(美術展、音楽会、演劇などの公演や文芸誌出版など)  
②発表会や公的機関から招へいされて参加する事業  
※ほかの助成内容については、県文化振興財団ホームページに掲載しています。  
●対象者 県内に住所または活動の本拠を有する個人(県外在住の県出身者も含む)または団体  
●受付期限 7月31日(木)まで  
●本庁舎文化振興課 内2384

## 案内

### 臨時納税窓口開設

- 臨時の納税窓口を開設します。また、特別な事情で納期内に納めることが困難な方の納税相談も行います(納付が困難であることが分かる書類などをお持ちください)。  
●日時 7月14日(月)～20日(日)/午前8時30分～午後8時(土・日曜日は午前9時から午後4時まで)  
●会場 本庁舎収税課(1階)  
●本庁舎収税課 内2133

### 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

- 7月16日(水)～25日(金)  
《運動のスローガン》  
無事帰る ベルトに託す その思い  
《運動の基本》  
子どもと高齢者の交通事故防止  
《運動の重点》  
①すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
②飲酒運転や速度超過など悪質・危険な運転の根絶  
③自転車の安全利用の推進  
●本庁舎生活環境課 内2162

### ふるさと川まつり in白河たいしん

- 日時 7月26日(土)/午前11時～午後9時  
●会場 大信農村環境改善センター前駐車場(大信増見)  
●内容 ウルトランシヨ、盆踊り大会、花火大会など  
●同まつり実行委員会事務局(大信庁舎事業課内) ☎④3973

# 案内

## 介護保険料減免制度

65歳以上の方で、生活困窮により介護保険料の納付が困難な場合は、保険料が軽減される減免制度があります。

なお、減免を受けるには、申請が必要です。

●対象 保険料が第3段階（年額4万5、900円）で、次の要件すべてに該当する方は、第2段階の保険料相当額（年額3万600円）に減額します。

- 要件 ①世帯（2人世帯）で、前年1年間の収入の合計が120万円（60万円）以下であること ※60万円以下の場合、第2段階の半額の保険料相当額に減額となります。
- ②市民税が課税されている方に扶養されていないこと
- ③市民税が課税されている方と生計を共にしていないこと
- ④資産、預貯金などを活用しても生活が困窮している状態と認められること

- 申請期間 7月15日（火）～31日（木）
- 本庁舎高齢福祉課 内2725 / 各庁舎地域振興課 表郷☎②2114 大信☎④62114 東☎③42116

## まちかど伝言板

### 全力少年キャンプ

- 日にち 7月26日（土）・27日（日）
- 会場 国立那須甲子青少年自然の家（西郷村大字真船）
- 対象 小学3年生から6年生までの男女
- 定員 60人 ※応募多数の場合抽選
- 参加料 5,000円
- 申込方法 FAXまたはEメールでお申し込みください。FAX②5966 / Eメール:chiro@ic16.jp
- 申込期限 7月10日（木）
- （公社）白河青年会議所 ☎②8289（平日午前10時～午後4時）

## 国民健康保険税の税率が決定しました

平成26年度の国保税率は、昨年度の率を据え置きます。

区分	医療分	後期高齢者支援金等分	介護分
均等割	23,000円	5,400円	10,000円
平等割	27,300円	6,700円	2,000円
所得割	8.17%	1.83%	2.50%
資産割	19.92%	5.08%	-

※介護分は、40歳以上65歳未満の方がいる世帯に課税されます。

《課税限度額》  
国保税額には、課税限度額が設定されています。次の金額を超えて課税されることはありません。

医療分	後期高齢者支援金等分	介護分	合計
51万円	16万円	14万円	81万円

- 問い合わせ先
  - ◇税額など 本庁舎課税課 内2129
  - ◇納付方法など 本庁舎収税課 内2125
  - ◇国保の加入、脱退など 本庁舎国保年金課 内2172
  - ◇各庁舎の窓口
    - ▷税額・減免・納付方法……各庁舎地域振興課 表郷☎②2112 大信☎④2113 東☎③2112
    - ▷国保の加入、脱退や給付……各庁舎地域振興課 表郷☎②2113 大信☎④3974 東☎③2116

## 「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の骨子（案）」パブリックコメント

平成27年4月から施行を予定している「特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の骨子（案）」について、市民の皆さんからの意見を募集します。

- 募集期限 7月31日（休）まで
- ※応募方法などは、市ホームページをご覧ください。
- 本庁舎こども課 内2737 / 各庁舎教育振興課 表郷☎②4782 大信☎④3975 東☎③43146

## 「平和の鐘（かね・おと）を鳴らそう」運動

ユネスコは、戦争を二度と起こさないため、人の心の中に平和の砦を築こうと活動しています。平和を祈り、平和について考える機会として、市内のお寺で鐘を鳴らします。

- 日時 7月19日（土）/ 正午
- 白河ユネスコ協会（本庁舎生涯学習スポーツ課内）内2382

## 中心市街地活性化事業 ミニコンサート

- フォーカソング 案山子
- 日時 7月13日（日）/ 午後4時～5時
- 会場 えきかふえSHIRAKAWA（郭内）

## 自転車競技 魅力発見

### 「風を感じよう」

- 入場料 無料
- 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤☎090-11496-7610
- 日時 7月26日（土）/ 午前10時～午後1時
- 定員 50人 ※先着順
- 会場 泉崎国際サイクルスタジアム（泉崎村大字泉崎）
- 参加料 300円
- 申込方法 ジロデシラカワのホームページからお申し込みください。http://www.giro-d-shirakawajp

## 立教志塾講演会

- 日時 7月23日（水）/ 午後6時～7時30分
- 会場 鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）
- 内容 ▽講演 白河のこれからのあり方 ▽講師（株）地域経済活性化支援機構代表取締役社長・（株）東邦銀行相談役 瀬谷俊雄氏
- 入場料 500円（塾生無料）
- （財）立教志塾 ☎②1427



## 『お天道様の恵み』

白河市長

鈴木 和夫

いつもより早く梅雨を迎えた。農作物に欠かせない雨は、災いもたらさず。近頃の気象は異様だ。一度に降る量は尋常でなく、「バケツをひっくり返す」ような雨は珍しくない。暑さも同様。埼玉県熊谷市・行田市などの暑さは耐えがたいという。ここ数年白河も格段に暑くなった。また今年はおつてない大雪にも苦しめられた。群馬・山梨では孤立者が出るなど県全域で生活が麻痺した。地球規模でも洪水、ひでり、寒波が繰り返される。

弥生の昔から、日本は米をつくってきた。米は生命の源であると同時に、米づくりに通じて集落が形成され、和をもって人の関係を結び、自然への畏敬と共生を育んだ。ここから習俗・芸能が生まれ、ひいては「日本人」のものの考え方ができあがった。太陽を天道ともいう。お天道様が正常に回らないと飢饉になる。そこで神道と仏教が習合した形の祈りが出てくる。

私たちの祖先は日照りや冷夏にならないよう、害虫がのさばらないよう、ひたすら願った。早苗が緑の絨緞のように水田をおおう頃、田植えを終えた喜びと、田の神への感謝をこめ、早苗饗が行われる。ほどなく湿気に包まれ、虫が這い出る頃となる。天道様が軌道はずれないよう、稲虫を追い払い、豊穣を祈る祭りはこの時期に行われることが多い。

「天道念仏」といわれる踊りが、関東を中心に本県南部に広くみられる。今はすたれ、辛うじて白河の関辺、西郷の上羽太等に残っている。「さんじもさ踊」は関辺の郷土に長らく伝わる。太陽を敬い、虫送りの信仰と深く結びついている。集落の北側に小高い山があり、急な石段を昇ると八幡神社がある。ここで、毎年7月の第一日曜日に行われる。「さんじもさ」とは、山神様がなまったもの。

境内の中心にお棚と称する櫓状の祭壇をつくり、その周りを扇子を持った踊り手が太鼓に合わせて踊る。「稲の実りに邪魔する蝗虫よ サンジモサー シチャラコ チャッチャ」と膝のバネをきかしリズムカルに踊る。一休みし、ゆっくりとした動きの念仏踊りが続く。最後にお棚を引き抜き、二人が向き合い見事な太鼓の曲打ちを演じる。しまいに、神社総代や若人頭を胴上げする。私も空中に舞い肝を冷やした。疫病を退散させ、豊作を願う祭礼として続いているのが牛頭天王祭。毎年6月中旬旬、表郷河東田の八坂神社で行われる。境内に近づくと、若衆のつくる焼きたりや焼きソバのいい匂いがした。宵祭の時にあわせ、みるみるうちに子どもが増え、金魚すくいに歓声をあげている。牛頭天王とは、インド発祥の防疫神をいう。平安時代に京都の祇園社（今の八坂神社）に祀られ、全国的な祇園信仰となる。京都祇園祭も疫病の厄を祓う行事といわれる。祇園祭では、祭壇にキュウリを備える。祇園の神紋の形が、キュウリの切り口に似ていることによるものらしい。達者な太鼓芸でも知られている。かつては近隣から

多くの青年が集まり、盛大な太鼓の競演が行われていたという。この地区には、伝統行事が引き継がれ、集落の活力を感じる。

「講」といわれるものがある。同じ信仰を持つ人の結社や、広く行事や会合のことをいう。有名な神社・寺院を参拝するための講もある。講から数人が代表し参拝する「代参」が一般的で、「熊野講」はその代表的なもの。夏土用の頃、神社で餅をつく。あんこ・きなこ・納豆と好みの餅を集落全員で食べ、話に興じる。熊野に詣でお札をもらい、村に戻るのが丁度土用の頃となり、代参人の慰労をかねていたという伝承がある。野山に命みなぎる時は病虫もうごめく。逆に、人は弱る。餅を食べる元気をつけ、疫病や災厄が入らないよう祈願したものと思われる。

子どもの誕生や成長を祈る「子安講」という行事がある。大和田では、2月と9月に、長寿会の婦人と若い婦人が子安観音堂に集まり、数珠を練り鉦をたたき念仏を唱える。この4月、表郷小松北ノ内地蔵堂の地藏菩薩像が市文化財に指定された。最近まで安産を願い、叶えばよだれ掛けを奉納する風習があった。見学に行ったら、婦人が6人ほど集まっていた。子安様を長く拝んできたが、頭巾をし、掛けものを首に掛けた姿しか見えないという。頭や首のものを取ってみると、700年昔の作と思えない、若々しく上品な顔立ちのお地藏様が現れた。見つめる目はうっとりしていた。乳呑子を抱き、地藏菩薩様に感謝し、楽しく語らった若妻の昔を思い出しているようだった。